

日本伝熱学会関西支部伝熱技術フォーラム平成29年度第1回例会

「ダイキン工業(株) T I Cの見学と空調用熱交換器の最新動向に関する講演」の報告

日時：平成29年7月21日（金）13:00～17:30

場所：ダイキン工業株式会社テクノロジー・イノベーション・センター
（〒566-8585 大阪府摂津市西一津屋 1番1号（淀川製作所内））

伝熱技術フォーラム平成29年度第1回例会を、ダイキン工業株式会社テクノロジー・イノベーション・センターにて開催しました。ダイキン工業の技術研究開発の拠点として、さらに建物そのものがZEBの具現化を目指す施設として設立された同センターの見学会と、空調用熱交換器の最新動向に関する講演会を行いました。同センターの太陽光追尾架台システムといった自然エネルギーの有効活用や、自然喚気・採光といった省エネルギーを具現化しつつ生産性向上を図った空間制御モデルを見学しました。

講演会では同センターの藤野宏和氏から「空調機熱交換器の開発事例紹介」と題して、マイクロチャネル熱交換器に関する最新の知見を含む機器開発の成果をご紹介頂きました。また、関西大学の松本亮介先生には「着霜問題の解決を目指して—放射線を用いた霜計測の新展開—」と題して、中性子やX線を活用した霜層の三次元微細構造の計測と成長挙動に関するご研究をご紹介頂きました。講演会・見学会には26名にご参加頂き、活発な議論が交わされました。講演会后、意見交換会を開催し、16名の出席者により引き続き活発な意見交換が行われました。



藤野 講師



松本 講師



集合写真